



スクールリポート

▶ 学校教育課
☎23-3679

学校生活の
一コマを
紹介



「全校で俳句作り」

五感で季節の変化を感じる子どもたち

田原南部小学校

田原南部小学校では、長年にわたり全校で俳句作りに取り組んでいます。子どもたちは、五感を研ぎ澄ませて身の回りの四季折々の変化を17文字に詠み表し、俳画にして教室の前に飾っています。6年間詠み続けることで、学年が進むにつれて表現を工夫しながら詠むことができるようになります。2学期には、新町の山田哲夫先生を招いて俳句教室を開いています。子どもたちが詠んだ作品の中から、優れた作品を選出していただき、その俳句の表現の良い点や、さらに良い俳句にするためにはどのようにしたらよいかなど、説明を加えながら詠み方を指導していただきます。

●俳句教室の様子



また、全校児童の中から3句の俳句大賞を選んで表彰していただくことも、子どもたちの励みとなっています。これからも、子どもたちが季節の変化を敏感に感じ取り、ふるさとを愛し続けることができるように、俳句作りを続けていきたいと考えています。

【本年度の俳句大賞】

水あそび	ぺちャぺちャとんで	らんらんらん	2年	今田 来杏
ゆめさめる	朝のマイマイ	あくびする	5年	鈴木孝太郎
天の風	仔馬のたてがみ	なびかせる	6年	大場 慈仁



「地域との交流」

地域の中で健やかに成長する生徒たち

泉中学校

生徒会長の「僕たち生徒会役員は他学年との交流はもちろんのこと、地域の方との交流も大切にしてきました。」という文化祭でのあいさつ。「『伝説 みんなで一緒に本気(マジ)になろうぜ。』のスローガンのもと、生徒たちに負けないよう文化祭でのPTA屋台を頑張りました」というPTA常任の方々の言葉。「中学の生徒たちの運動会での態度は立派で、小さな子たちの手本になります。特に開閉会式での行進は市内最高です。ありがとうございます」という地域の方々の声。

これらの言葉からは、地域を全力で大事にする生徒たちの気持ちや、その気持ちに負けまいと生徒の心を支える保護者の姿、さらには生徒や保護者、学校を優しく見守る地域のまなざしが伝わってきます。地域を愛し、大切にしようとする生徒と、その頑張りを認め、応えてくれる保護者や地域とが一体となっています。泉中学校の生徒たちは、今日もそんな素敵なたちと関わり合い、地域の中で健やかに成長し続けています。



●PTA屋台でやしそば作り



●運動会での生徒たちの行進